

ネットワークですすめるCKD対策 ～各団体の取り組みが地域に広がってきています～

病診連携における専門医への紹介件数が
482件を超えました。

平成21年7月からスタートした熊本市CKD対策。病診連携医の先生方のご協力の下、実績は482件でした。4月に入ってから、FAX報告は毎日のように届いております。今後とも宜しくお願いいたします。

熊本市CKD(慢性腎臓病)対策推進会議が
開催されました。

平成23年5月10日(火)19時～21時にウェルパルくまもと大会議室にて開催しました。熊本市医師会長や公的病院長など、関係団体65機関、99名にご参加いただきました。

この会議は、CKD対策を推進するために、幅広い関係機関が相互に連携を図り、事業を展開することを目的としています。今年度の会議には、首都大学東京・大学院の都市環境学部・都市システム科学 教授 星旦二先生をお招きし、各団体の取り組みについての助言や講演をいただきました。参加者同士の情報の共有とCKD対策の協働の取り組みの促進を図ることができました。

会議前に熊本市とCKD対策推進メンバーが協働して取り組みを進める「ヘルシーうまかランチプロジェクト(仮称)」の企画についてご意見をいただくために、塩分2g未満 600カロリー未満の減塩ヘルシー弁当を試食しました。

さらに、熊本市でタレントとして活躍している松崎ひろゆきさんと塚原まきこさんに「CKD広報大使」として市長から委嘱状が渡されました。病診連携や関係団体間の協働の取り組みは、熊本市全体に確実に広がっています。今後も関係団体の皆さまとの協働で、熊本市のCKD対策をすすめてまいりたいと思います。ご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

第6号 発行日 2011年6月吉日



今回の主なニュース

- 病診連携実績
H22年度は482件
- CKD対策推進会議
参加65機関、99名にご参加いただきました。
- H23年1～3月の取り組み

【 星旦二先生のご講演 】



松崎さん
塚原さん

熊本市長

【 CKD広報大使を委嘱 】

平成23年1～3月に行われたイベント・啓発

◆健くま塾「気づける・学べる・楽しめるCKD授業」

平成23年2月26日(土)にウェルパルクまもとで開催。気づける(尿検査)、学べる(熊本大学大学院 腎臓内科学教授 富田 公夫先生の講話、熊本県腎臓病患者連絡協議会事務局長 今井 政敏氏からのメッセージ)、楽しめる(美味しい塩分2g弁当の試食)という内容で実施しました。95名の方々が参加され、大好評でした。



◆世界腎臓デーin kumamoto2011を開催しました

平成23年3月6日(日)熊本市内のショッピングセンターゆめタウンサンピアンにてCKD啓発イベントを開催しました。CKDクイズに答えた方493名の方々にもれなくCKDグッズを配布しました。また、自宅で簡単に尿検査ができる「尿検査キット」も配布しました。



「熊本腎と薬剤研究会」の方々の
ご協力をいただきました

今後の活動予定

- かかりつけ医(熊本市CKD病診連携登録医)説明会
(平成23年6月30日、7月5日の2回)
 - CKD啓発キャンペーン (平成23年11月13日)
 - 世界腎臓デーin Kumamoto2012(平成24年3月4日)
 - 出前CKD簡易検査(地域に出向いてCKD予防の普及啓発を行います)
- 今後もいろいろな場所で啓発イベントを計画しております。ご支援よろしく願いいたします。



「じんぞう先生」への質問を募集中(FAX、e-mailにて)です。
また、紹介状が足りない、ステッカーが届いていないといったご連絡も下記まで
お寄せください。

制作：熊本市健康づくり推進室

住所) 熊本市手取本町1番1号

TEL) 096-328-2145

FAX) 096-351-2183

Mailアドレス) kenkouzukuri@city.kumamoto.lg.jp

※ホームページもご覧ください <http://www.city-kumamoto-ckd.hinokuni-net.jp/>

健康・福祉・介護 > 健康・医療 > 熊本市の健康課題CKD